

2024年度 一般社団法人建築設備技術者協会 東北支部設備女子会 視察研修・交流会等（猪苗代・郡山・三春）
～再生可能エネルギーの先駆けの地・ふくしまの視察研修と関連学協会等との交流～

2012年11月18日の「建築設備士の日」に建築設備技術者協会に設備女子会が発足しました。昨年度の東北支部設備女子会の施設研修会・交流会は、募集から僅か数日の間で宿泊付きのプランが定員に達してしまい、参加できなかった方々には、申し訳ありませんでした。建築・設備と関連業界での女性の活躍のために、女性同士のネットワークの樹立と設備女子会のプラットフォームとしての役割を目標に据え、今年は定員を増やして、福島猪苗代・郡山・三春で視察研修・交流会を開催いたします。

2011年3月の東日本大震災による福島第一原子力発電所の事故をきっかけに、福島県はエネルギー政策の見直しを進めました。原子力災害で失われた雇用を創出するため、再生可能エネルギー関連産業の集積を支援することを目的に、福島を再生可能エネルギーの先駆けの地と謳いました。本行事では、再生可能エネルギーのうち、地中熱や太陽光発電を利用した施設の視察と、日本大学工学部のロハス工学関係の研修を行います。

また、福島第一原子力発電所事故による放射線の影響や環境問題を理解して、環境の回復と創造への意識を深めるために、コミュタン福島（福島県環境創造センター交流棟）で見学と体験を行います。コミュタン福島で得た学びや体験から知識や意識を参加者が共有して、それぞれの立場から福島の未来を考え、創り、発信するきっかけにしたいと思いますと考えております。

会津若松や磐梯山・猪苗代湖、郡山などに立ち寄りながら、多くの方々に視察研修・交流会参加していただくよう、お待ちしております。

主催 建築設備技術者協会東北支部（設備女子会運営委員会）

後援（予定） 福島県設備設計事務所協会、福島県空調衛生工事業協会、福島県電設業協会、福島県地中熱協同組合、ふくしま建女会（福島県建設業協会）、日本技術士会東北本部福島県支部、空気調和・衛生工学会東北支部、電気設備学会東北支部、日本空調衛生工事業協会東北支部、東北空調衛生工事業協会、日本電設工業協会東北支部

日程 2024年10月7日（月）午後～10月8日（火）〔※「行程」は、下記の通り〕

【10月7日】14:00 JR猪苗代駅 集合

① グループワーク

ファシリテータ：(株)協和コンサルタンツ 東北支社 佐藤恭子氏

補助：建築設備技術者協会 東北支部 設備女子会運営委員会委員

② 夕食会（ホテルリステル猪苗代）

③ 宿泊（ホテルリステル猪苗代）：シングルユース・朝食付き、入湯税込み

【10月8日】④ 視察研修：新協地水榭社屋（省エネ・創エネで103%削減）

日本大学 工学部（ロハス工学）昼食（主催者側で弁当準備）

コミュタン福島（福島県環境創造センター交流棟）

※ 視察研修箇所への移動は、貸切バスで行います。

16:10 JR郡山駅 解散（予定）

会場 ①②③ ホテルリステル猪苗代 耶麻郡猪苗代町大字川桁字天王坂 2414

④ 各所

定員 Aコース 30名 Bコース 10名

CPD 1時間当たり1ポイント〔① 3.0ポイント ④ 4.5ポイント〕

参加費 Aコース：①グループワーク＋②夕食会＋③宿泊＋④視察研修

女性：26,000円、男性：28,000円

Bコース：④視察研修のみ

女性：4,000円、男性：5,000円

※ 貸切バス利用区間に関わらず、同額。

※ 会員・非会員等による参加資格は問いません。

※ 上記以外のコースの金額は、お問い合わせください。

申込方法 受講ご希望の方は別紙の申込書に記入の上、E-mail または FAX で下記事務局までお申込み下さい。

申込締切 9月17日（火）正午 定員に達した場合は締め切ります。

※建築設備技術者協会のホームページから Excel による申込書がダウンロード可能です。

支払方法 建築設備技術者協会東北支部より、請求書をお送りしますので、

9月30日（月）までに、指定口座にお振り込みください。

注意事項

- ・性別に関係なく参加可能です。
- ・コロナの感染状況次第で、見学先等が変更になる可能性があります。
- ・銀行振込受領書をもって、領収書に代えさせていただきます。
なお、建築設備技術者協会東北支部の領収書が必要な方は、その旨をご連絡下さい。
- ・9月24日（火）まで、請求書が届かない場合は、申込受付がされていない可能性があります。
下記問い合わせ先まで、連絡ください。

申込・問合せ先

設備女子会 視察研修・交流会行事係（建築設備技術者協会東北支部事務局）

TEL : 022-224-7091 FAX : 022-797-2486 E-mail : jabmee@tohoku-shibu.org